

奈良に伝わる修二会。

その代表的な行として知られる東大寺二月堂のお水取りをはじめ、各地の寺院で嘗まれてきたこの法要は、長い年月にわたり、炎とともに、人の祈りと悔過を今に伝えました。

本企画「炎の香りとその先にあるもの」では、修二会に象徴される祈りとしての炎を、現代の食体験として読み替えます。

火は、素材に香りを与え、姿を変え、命を食へと導く力を持っています。

しかしその本質は、燃え上がる瞬間そのものではなく、炎の向こうに立ち現れる余韻、静寂、そして食べる者的心に生じる、ささやかな変化にあります。

二人の料理人が向き合う「炎」は、技を誇示するための火ではなく、素材と土地に対する敬意を宿す火。その一皿一皿は、食べる者の内側に、そっと問いを残します。

炎の香りを越えた先にあるもの——

それは、奈良が育んできた祈りのかたちであり、食を通して心を整える、日本の美意識そのもの。

どうぞ、「奈良の食」をご体感ください。

ほのわ

炎の香りとその先にあるもの TOKi – akordu × 白 Tsukumo



アコルドゥ オーナーシェフ
川島 宙



白 Tsukumo 料理人
西原理人

第一部：対話

— 奈良に息づく食のこころ

第二部：饗

— 炎の香りとその先にあるもの
食を通して人が集い、心が自然と
通い合うひとときをお届けします。
その時間を表す言葉として、
「食」と「郷」から成る「饗(きょう)」を
お楽しみください。

■日 時 2026年2月17日(火)

【1回目】受付・開場 12:15 / 開始12:30~15:00頃
【2回目】受付・開場 17:15 / 開始17:30~20:00頃
(一部:トークセッション30分・二部:特別コース料理120分)

■会 場 奈良まほろば館2階 レストランTOKi
東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル2階

■参加者 ご参加には事前の申込が必要です。下記参加申込フォームより申込ください。
なお、定員をこえる申込があった場合は選定・抽選により参加者を決定させて
いただきます。抽選結果は申込フォームにご登録いただいたメールアドレス宛
にお知らせいたします。

■定 員 各回15名(30名)

■参加費 22,000円(サービス料、消費税込) ※事前申込・事前決済 飲料は別途当日精算
※お支払いフォームは参加者決定の後、ご案内させていただきます。

■主 催 奈良県 食農部 豊かな食と農の振興課

■参加申込 参加申込フォーム
グーグルフォーム <https://forms.gle/UxGCT76gpSRfssGb6>
*締め切り2/6(金)

■問い合わせ窓口

(業務委託先)古都音株式会社 担当:福田
メール:nara.cotone@gmail.com 電話:090-8930-2939



ほのわ

炎の香りとその先にあるもの

